FAX送付先 052-834-3512 (愛知県保険医協会)

内閣総理大臣 岸田文雄 様、総務大臣 寺田 稔 様厚生労働大臣 加藤勝信 様、デジタル大臣 河野太郎 様

健康保険証を廃止しないでください

2022年10月、河野デジタル担当大臣は、紙やプラスチックの保険証を2024年秋にも廃止すると表明しました。マイナンバーカードの交付率が依然として低い現状を打開する狙いといわれていますが、命と健康に関わる医療を人質に取って、マイナンバーカード取得を実質義務化するような今回の表明には、到底納得できません。

マイナンバーカードの交付率は人口比約5割、うち保険証利用の登録件数はカード所持者の4割という現状であり、多くの国民はマイナンバーカードによる保険証利用を希望していません。国民皆保険制度の我が国で、マイナンバーカードに保険証機能を一体化し、現在の保険証を廃止するのは、全国民にマイナンバーカード取得を強制するのに等しいものです。マイナンバーカードの取得は、国民一人ひとりが利便性と危険性を考えて決めるという番号法の申請主義に反します。

マイナンバーカードの保険証利用には、カード紛失・盗難やマイナンバー漏洩のリスクや、5年に一度の更新が必要なこと、寝たきりや認知症などでマイナンバーカード取得が困難な方は医療機関への受診もできなくなるなど、懸念もあります。

また、災害時の停電やシステム停止・故障時には、医療機関窓口で資格確認ができないなどの問題も考えられます。

マイナンバーによって、個人の金融資産や納税額、保険料等を紐付けて把握し、国が個 人情報を統制・監視することにもつながるとの指摘もあります。

少なくとも、現行の健康保険証は原則交付とし、マイナンバーカードを保険証として使 うかどうかは個々の国民の任意とするべきです。

要請項目

一、現行の健康保険証の廃止方針を撤回すること。

氏 名	住所

※いただいた署名は、宛先への要請以外には使用しません。

取扱団体: 銀 愛知県保険医協会

名古屋市昭和区妙見町 19-2、電 話 052-832-1346、FAX 052-834-3512

